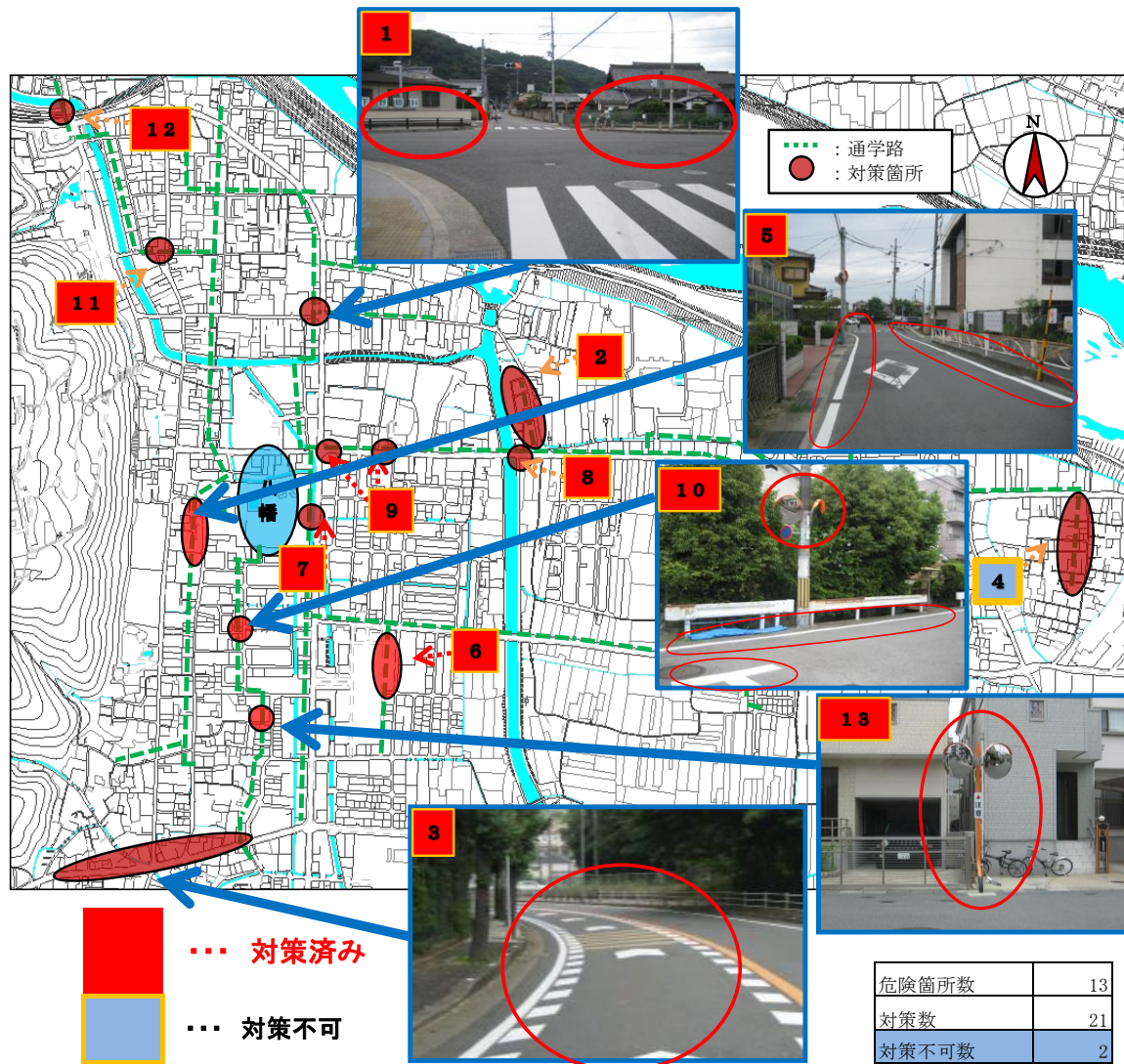


八幡市内通学路対策箇所図（八幡小学校校区）

平成24年度総点検分

令和2年3月末現在



危険箇所数	13
対策数	21
対策不可数	2
対策済数	19

		状況と対策	
1	府	状況	交差点に児童がたまり、車道にはみ出るため危険。
		対策	1. 防護柵の設置
2	市	状況	防護柵等の保護設備がない箇所があるため危険。
		対策	1. 路側帯の拡幅 2. 防護柵の設置 3. 路側線の引き直し
3	市	状況	道路勾配が急であり、車両の速度が速いため危険。
		対策	1. 段差舗装の設置
4	市	状況	道路幅が狭いため、看板による注意喚起をしている。
		対策	啓発看板を設置済み。※新たな対策はできない。
5	市	状況	道路幅が狭く、歩車道の区別がない箇所が多いため危険。
		対策	1. 路側帯の設置
6	市	状況	園児送迎車両の駐車が多く、見通しが悪いため危険。
		対策	1. 保育園へ駐車指導
7	府	状況	歩道が狭く、車道にはみ出るため危険。
		対策	1. 防護柵の設置
8	府	状況	歩道はあるが、河川側道からの見通しが悪いため危険。
		対策	1. 路側線の引き直し（※対策箇所：府道八幡木津線）
9	府	状況	歩道が狭く、車道にはみ出るため危険。
		対策	1. 歩道の拡幅 2. 防護柵の設置
10	市	状況	電柱等により、見通しが悪いため危険。
		対策	1. 路面表示の設置(T字マーク) 2. 路側帯の設置 3. カーブミラーの移設 4. 停止線の引き直し
11	市	状況	道路幅が狭く、また、抜け道として利用する車両の速度が速いため危険。
		対策	1. センターラインの消去 2. 路側帯の設置 3. 横断歩道の移設 ※道路構造上不可。
12	市	状況	踏切幅が狭いため危険。
		対策	1. 路側帯のカラー舗装 2. 踏切の拡幅 ※京阪電車の用地買収不可
13	市	状況	見通しが悪いため危険。
		対策	1. カーブミラーの設置

※赤字・・・対策済み